

学校の様子(3/19～3/23)

3/20(火)卒業証書授与式

本日、雨の中第10回卒業証書授与式を行いました。164名の卒業生が、6年間の市が洞小での思い出を胸に、立派に巣立っていきました。卒業証書授与では、一人一人担任から名前を呼ばれると力強く返事をし、卒業証書を受け取りました。別れのことばでは、自分たちの思いを伝えるとともに「変わらないもの」「旅立ちの日に」を熱唱し、5年生も呼び掛けとともに「大空がむかえる朝」を合唱しました。そして、最後は全員で「校歌」を歌い、締めくくりました。とても素晴らしい感動的な卒業式でした。



3/23(金)修了式

本日、今年度最後の行事となる修了式を行いました。最初に、修了証授与を行いました。1～5年生各学年の代表児童に修了証を渡しました。

その後、校長から下のような話をしました。子どもたちは、1年の締めくくりにふさわしい態度で話を聞いていました。



平成29年度3学期修了式講話

今、それぞれの学年に修了証を渡しました。全員が4月からは1つ上の学年に進級します。今日の修了式では、今まで6年生がいた所にその姿はありません。20日の卒業式で、6年生はこの市が洞小学校を巣立っていきました。在校生の代表として5年生が出席し、立派にその責任を果たしました。5年生の皆さん、今日からあなた方はこの学校の最上級生です。市が洞小学校のリーダーの役割を担うこととなります。大いに期待しています。

この一年でできるようになったことを思い出してみましょう。さて、みなさん目をつぶってください。指を折りながら考えて見ましょう。「さかあがりができた」とか「誰かにやさしくできた」とか「漢字が書けるようになった」とかです。1分ぐらい時間をあげます。

さあ、何本折れますか。きっとたくさんあって数え切れない人が多いと思います。もし、あまり思い当たることが多くない人は、担任の先生や友達、家の人に尋ねてください。いつも君たちを見ていてくれますからきっと気付かないことを教えてくれるはずですよ。校長先生としては、多くの方が「あいさつがきちんとできるようになった」「チャレンジすることができた」「自分で考えて行動することができた」を入れてくれているとうれしいのですが…。今年度は終わりますが、新しい学年でも、できるようになりたいこと、がんばることを決めてください。

春休みは、次の学年の準備をするときです。持ち物だけでなく、心の準備をして、新しい学年になった自分の姿を想像して、楽しみにしていきましょう。交通事故やけが・病気にならないよう気をつけ、始業式にはまた元気な笑顔で会いましょう。